

- ② 川原に1 m 四方の方形を棒やロープで囲う。
- ③ 方形枠の中に入っている5 cm以上の石を新聞紙などの上にひろい、5～10 cm, 10～15cm, 15～20cm, 20cm以上に分け、その数を調べる。
- ④ 次に石全体を形で分類し、数を調べる。  
 まるい石(角がとれて、まる味を帯びている)、ややまるい石(まる味を帯びているが面が残っている)、角ばった石(割れ口など角ばったところが残っている)の3つにわけろ。
- ⑤ 最後にこれらの石を種類によって分ける。  
 色によって、白っぽい石、黒っぽい石、緑っぽい石、模様、手ざわりなどでわけろ。
- ⑥ 川原のレキはどこから運ばれてきたのだろうか。また、どのような時に、このような大きな石が運ばれるか話し合い、阿武隈山地は、このような石からできていることを推測させる。
- (4) 川原のレキについて調べた結果を表にして、上流と下流を比較してみる。

| 大きさ (cm) |       |       | 形   |      |     | 種類  |         |     |
|----------|-------|-------|-----|------|-----|-----|---------|-----|
| 5～10     | 10～15 | 15～20 | 角   | 垂円   | 円   | 花崗岩 | グリーンロック | 結晶岩 |
| 87       | 13    | 1     | 4   | 91   | 6   | 60  | 19      | 22  |
| 86 %     | 13 %  | 1 %   | 4 % | 91 % | 6 % |     |         |     |

大久川川口付近(だいのした橋)

| 大きさ (cm) |       |      | 形   |      |      | 種類  |         |  |
|----------|-------|------|-----|------|------|-----|---------|--|
| 10～15    | 15～20 | 20以上 | 角   | 垂円   | 円    | 花崗岩 | グリーンロック |  |
| 18       | 12    | 9    | 0   | 36   | 4    | 31  | 9       |  |
| 45 %     | 30 %  | 25 % | 0 % | 90 % | 10 % |     |         |  |

大久川下流(陣場新橋付近)

これらを比較して、下流になるほどレキの形、大きさがどう変わっているかを考察させる。